

性能証明書発行の要件について

平成 27 年 4 月 9 日
一般社団法人 日本塗料工業会

I. 本要件の対象

- ・平成 26 年度補正予算 地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入補助金／最新モデル省エネルギー機器等導入支援事業（A 類型） 補助対象カテゴリー：⑫建築材料 208 日射遮蔽材
- ・塗装物件ごとの申請になります。

II. 日本塗料工業会の性能証明書発行要件

- ・JIS K 5675 「屋根用高日射反射率塗料」取得品を承認基準と致します。
- ・適用場所は、工場などの大型施設の屋根、屋上等です。

1. JIS K 5675 を取得している製品

(1) JIS K 5675 取得の確認

- ①塗料製造会社は認定等級、明度域を根拠書類に明記する。
- ②性能証明書、チェックリスト、根拠書類に加え、JIS 認証書とその試験結果報告書のコピーを日塗工に提出する。

(2) 省エネ性能向上率 1%以上であることの確認

- ①発行申請前に、塗料製造会社は、当該塗料と従来塗料における日射反射率（全波長域）を事前に書類またはメールで日塗工に提出する。
- ②日塗工は東京地区「A E-S i m/Heat」（環境省 環境技術実証事業で使用）計算による省エネ性能向上率の計算値が 1%以上を満たすことを確認する。
- ③上記②が認められた場合、塗料製造会社は正式に日塗工に性能証明書を発行申請する。（申請書は、会社代表者の押印が必要。）

2. JIS K 5675 を取得していない製品

(1) 品質保証体制として、I S O9001 認証取得を原則とする。

(2) JIS K 5675 相当であることの確認

- ①塗料製造会社は、（一財）日本塗料検査協会等の第三者試験機関にて、JIS K 5675 の初期性能試験、及び 3 級レベル性能（600 時間）の促進耐候性試験に合格した試験結果報告書を日塗工に提出する。
- ②JIS K 5675 1 級、2 級相当品については、前記第三者機関、又は自社における促進耐候性試験での各々、2500、1200 時間の光沢・色差（経時データを含む）を日塗工に提出する。
- ③屋外暴露試験結果については、前記第三者機関、又は自社における 24 ヶ月の JIS K 5675 に合格した試験結果報告書（光沢・色差・日射反射率保持率の経時データを含む）を日塗工に提出する。

(3) 省エネ性能向上率 1%以上であることの確認

- ①発行申請前に、塗料製造会社は、当該塗料と従来塗料における日射反射率（全波長域）を事前に書類またはメールで日塗工に提出する。
- ②日塗工は東京地区「A E-S i m/Heat」（環境省 環境技術実証事業で使用）計算による省エネ性能向上率の計算値が 1%以上を満たすことを確認する。
- ③上記②が認められた場合、塗料製造会社は正式に日塗工に性能証明書を発行申請する。（申請書は、会社代表者の押印が必要。）

3. 補足、注意事項

- (1) 補助金要件の最新モデルとして、2005年1月1日以降の最新製品であること。
- (2) 最新モデルとは、JIS K 5675 「屋根用高日射反射率塗料」を言う。
- (3) 一代前モデルとは、自社品、同種塗料系、同色の従来塗料とする。(自社品がない場合は別途審査)
- (4) JIS K 5675 合格品又は相当品については、高明度域・中明度域・低明度域の分類ごとに申請する。

III. 日塗工への提出書類

- (1) 性能証明書 (S I I 様式)
- (2) チェックリスト (S I I 様式)
- (3) 省エネ性能向上の根拠書類 (日塗工様式)
- (4) 認証書 (JIS K 5675、ISO 9001)
- (5) 試験結果報告書 (J I S 認証、自社試験結果など)
- (6) 比較塗料 (従来塗料、旧(一代前)塗料)の色相、日射反射率データ (書式一任、生データでも可)
※：下記①
- (7) 返信用封筒 (宛名として、会社、担当者名等、明記のこと。)

確認項目	取得製品	未取得製品	書類等
① 事前確認 新旧日射反射率 (全波長域)	○	○	文書又はメール (※)
② JIS K 5675	取得の有無を記載		根拠書類 (別紙)
③ 等級・明度域・色相	高明度域・中明度域・低明度域 いずれかを明記		根拠書類 (別紙)
④ JIS K 5675 認証書	○	—	証明書書類
⑤ JIS K 5675 試験結果報告書	○	—	試験成績書類
⑥ JIS K 5675 初期試験結果報告書	—	○	試験成績書類 (第三者機関)
⑦ JIS K 5675 促進耐候性 600 時間	—	○	試験成績書類 (第三者機関)
⑧ JIS K 5675 促進耐候性 1200、2500 時間(等級による)	—	○	試験成績書類 (第三者又は自社)
⑨ 暴露 24 ヶ月	—	○	試験成績書類 (第三者又は自社)
⑩ 新旧反射率 ・省エネ性能向上率確認	○	○	根拠書類 (別紙) (①確認後)
⑪ ISO 9001 認証書	—	○	証明書書類

(※) 当該遮熱塗料の比較塗料 (従来塗料、旧(一代前)塗料) を製造していない会社は、当該遮熱塗料の色相データも日塗工に提出下さい。そのデータから比較塗料の日射反射率を調査して、省エネ性能向上率を計算します。

IV. 証明書発行手数料

- ・証明書発行一通につき、3,000 円 (税込) を指定口座にお振り込み下さい。
- ・振込確認後、証明書の発行となります。
- ・非会員で、事前確認を行い性能証明書発行までに至らなかった場合は、審査手数料として、1 件につき、1,000 円 (税込) をいただきます。(不合格のご連絡とともに、請求書を発行致します。)

以上